

「第49回福岡県消防救助技術指導会」に向けて 選抜された隊員による訓練成果の発表



救助技術の向上に努めてきた消防隊員が、7月の「九州地区消防救助技術指導会」（宮崎県）、8月の「全国消防救助技術大会」（北海道）、への出場を目指し、その予選となる「福岡県消防救助技術指導会」を前に、これまでの訓練成果を消防局長に披露します。

本市を代表する隊員が訓練に「全力で挑む」勇姿の取材、是非よろしくお願いいたします。

消防救助技術指導会とは

日ごろ鍛え抜いた消防救助技術を披露するとともに、互いの知識及び技術を競い学ぶことを通じて、複雑多様化する災害現場に即応できる体力・精神力・技術力を養い、職員の団結・士気の高揚を図ることを目的とするものです。福岡県または九州地区消防救助技術指導会において上位入賞した隊員（チーム）が、全国大会への出場権を獲得します。

1 日時

令和5年4月24日（月）10時から12時まで
*少雨決行とし、荒天時は延期いたします。

2 場所

北九州市消防訓練研修センター（小倉北区東港一丁目2番5号）
*訓練センター敷地内に駐車可能です。当日、職員が駐車位置までご案内いたします。

3 スケジュール

10:00 訓練開始
11:45 消防局長訓示・代表職員宣誓・訓練終了報告

4 消防救助技術指導会の種目

別紙のとおり

5 参加者

訓練隊員36人

6 問い合わせ先

北九州市消防局警防課救助係 担当 田中・桂
電話番号：093-582-3817



消防救助技術指導会の種目等

種目名	内容	種目名	内容
ロープブリッジ渡過 	<p>腕力を使って、水平に張った20mのロープを安全・確実・迅速に渡ります。</p> <p>ロープを渡るための基本的な訓練です。</p> <p style="text-align: center;">2名（個人種目）</p>	はしご登はん 	<p>命綱を作成した後に、15mのはしごを安全・確実・迅速に登ります。</p> <p>建物へ進入するための訓練です。</p> <p style="text-align: center;">3名（個人種目）</p>
ロープ応用登はん 	<p>2人1組で行います。</p> <p>資器材を使わずに、腕力と脚力のみで15mのロープを安全・確実・迅速に登ります。</p> <p>建物へ進入するための訓練です。</p> <p style="text-align: center;">8名（2名×4チーム）</p>	ロープブリッジ救出 	<p>3人1組で行い、水平に張った20mのロープを2人が渡し、要救助者を発見した後、残り1人と協力して安全に救出します。</p> <p>河川の中洲等に要救助者が取り残された状況を想定しています。</p> <p style="text-align: center;">4名（1チーム）</p>
引揚救助 	<p>4人1組で行い、7mの塔の下に2人が降りて、要救助者を発見した後、残り2人と協力して塔の上まで引き上げて救出します。</p> <p>崖下や建物下に要救助者が転落した時を想定しています。</p> <p style="text-align: center;">5名（1チーム）</p>	ほふく救出 	<p>2人1組で行い、8mの横杭に1人が進入し、要救助者を発見した後、残り1人と協力して安全な場所まで救出します。</p> <p>煙が充満したビルや地下室に要救助者が取り残されている状況を想定しています。</p> <p style="text-align: center;">6名（3名×2チーム）</p>
障害突破 	<p>4人1組で、高塀やはしご、煙道等の5箇所障害を「乗り越える」、「登る」、「渡る」、「降りる」などの救助活動に不可欠な基本動作を使い、安全・確実・迅速に突破します。</p> <p>災害における様々な障害を想定しています。</p> <p style="text-align: center;">5名（1チーム）</p>	<p>【参考】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■第49回福岡県消防救助技術指導会 令和5年5月26日 場所：福岡県消防学校 ■第51回九州地区消防救助技術指導会 令和5年7月21日 場所：宮崎市消防局 北消防署東分署 ■第51回全国消防救助技術大会 令和5年8月25日 場所：札幌市消防学校及び札幌市平岸プール 	